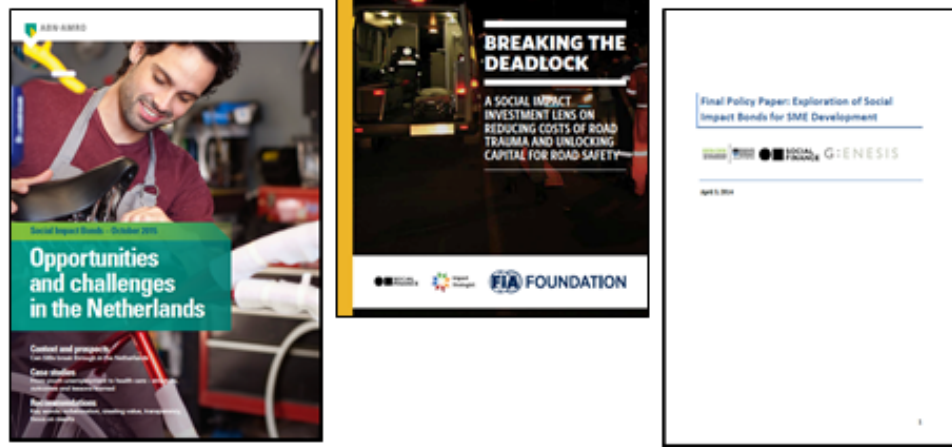


- SIB Market Scoping Reports

SIB Market Scoping Reports

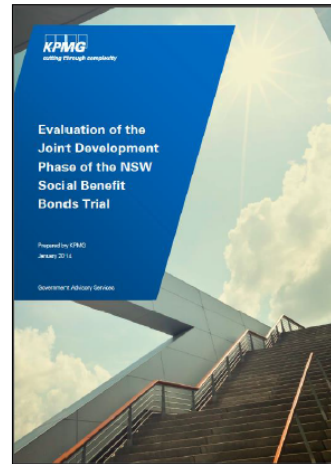


マーケット・スコーピング・レポートです。これは SIB にどのようなポテンシャルがあるのか、さまざまな国、さまざまな分野について書かれています。真ん中の事例は大変おもしろいと思います。アウトカムモデルを使って交通事故の死亡率を減らすことができないかということ、つまり、SIB を使って道路の安全性を改善できないか、道路の安全性に関わる施設の改善に資金を提供しようというものです。先ほど申し上げましたように、測定可能な成果があり、社会的なニーズがあれば、誰かがそれに対して支払いをし、投資すれば、SIB のモデルができますので、幅広い範囲が対象となり得ます。

SIBs Regional Analysis

これはオーストラリアの地域分析です。このあと発表があると思います。多くの国で SIB について分析がされております。

SIBs Regional Analysis



• SIB Impact Analysis

SIB Impact Analysis



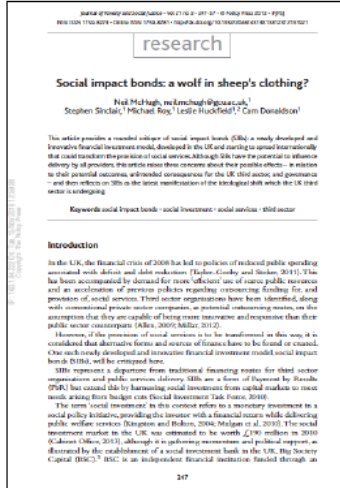
35

インパクトについても多くの分析がされており、後半で申し上げますが、インパクトを確立する上で問題となるかもしれません。幾つかの報告書がプロセス、SIB のつくり方、実施の仕方について注目しています。しかし、まだインパクトについては、あまり分析がありません。なぜなら多くはまだ完了してない、あるいは完了しつつあるからだと思えますが、インパクトを注意深く分析するには、少し時間差が出てくると思えます。

• SIB Critiques

批判をしている文献もあります。SIBは悪いというのですが、今日は、割愛いたします。

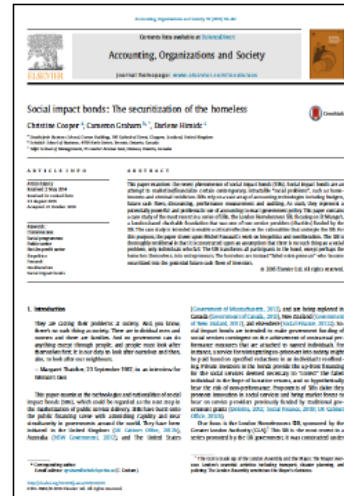
SIB Critiques



36

• SIB Academic Research

SIB Academic Research



37

学術文献も少しあります。SIB を学術的な視点で研究しているものもありますが、まだ始ったばかりです。必要なら、Eメールでご連絡ください。

• Four 'Myths'

Four 'Myths'



- SIBs deliver superior social outcomes
- SIBs save public money
- SIBs allow social investors to make money
- SIBs establish social impact measurement best practice

残りの 15 分ぐらいで 4 つの主な神話についてお話をしたいと思います。1 つ目は優れた社会的な成果を出すということ。2 つ目は、公的な資金を節約すること。3 つ目は、投資家がもうかるということ。4 つ目は、優れた社会インパクト (social impact) の指標になるということです。

• Superior Social Outcomes?

Superior Social Outcomes?



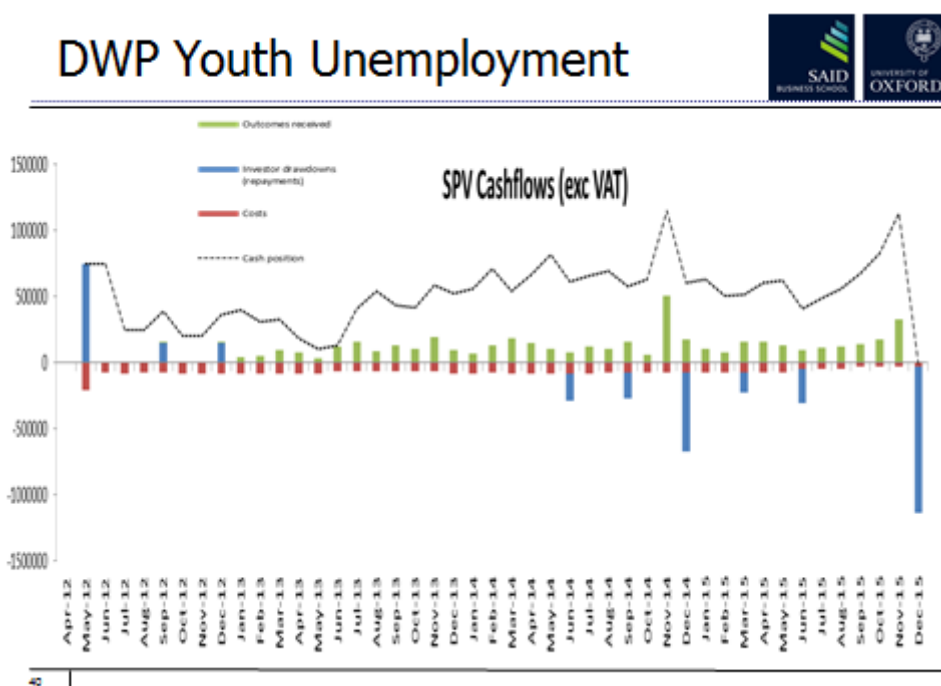
- Peterborough Pilot SIB
- 7th August 2014 overall reduction for cohort 1 announced:
 - - 8.4% (142 reconvictions per 100 prisoners at HMP Peterborough v 155 reconvictions per 100 prisoners in the control group)
 - <10% threshold required for investors to receive payment for cohort 1
 - **But** positive contribution towards the *average* figure of 7.5% across whole SIB required for final payment

はじめに、より優れた社会的成果について示します。SIBは、うまくいっているという証拠ですが、ピーターバラのパイロットSIBです。いまのところ1種類のデータしか出ていませんが、驚くべきことに、1回目のデータで有意に再犯率が減ったという証拠が出ています。

ピーターバラの刑務所と対象グループを比較すると、8.4%再犯率が下がっており、これは統計的にもしっかりと測ったものです。ピーターバラの介入は、ある意味で新しいものでしたが、現状に対していい成果が出たと言えると思います。またあとで質問があればお話しします。

・ DWP Youth Unemployment

もう1つの例は、ニューホライズンSIBです。これも英国ですが、雇用年金省で若者の失業問題を扱って、複雑なスライドですけれども、現金がSIBから出たり入ったりしていることを表しています。青の棒が、成果に対する支払いです。難しい時期が最初ありましたが、その後このプロジェクトはイノベーションされて、予想される成果以上のものを出しています。SIBの特徴の1つは、これによってイノベーションが可能だということです。先ほど言いましたように、これは活動ではなく、成果、アウトカム (outcome) に注目していますので、サービスプロバイダーはサービスを提供する上で一定の手順を続ける必要がなく、イノベーションが可能だということです。モデルがうまくいっていないとわかれば、サービスプロバイダーが途中で見直してそれを変えた結果、より優れた成果が出ました。



- Career Connect

Career Connect



"It feels an entirely different programme to previous programmes. We focus on how many recruits are needed and the percentage conversion rate to outcomes, but in greater detail and depth and with a higher-quality evidence base. We now have a scaled, more impactful programme, with tools to forward forecast."

Joe Linnane, Programme Manager



ここにもその証拠があります。Career Connect では、サービスプロバイダーが、非常に成果があったということで賞をもらいました。また、事業終了後、その次の契約を得て 2 目のプログラムを提供することになりました。

- Superior Social Outcomes?

私たちは、3 つの英国の SIB を研究しました。エセックスと北西部のマージーサイドとロンドンです。何れもよりよい社会的な成果を得たという証拠 (evidence) が出ています。成果が満たされなかった、あるいは成果に問題があったなどの幾つかの問題もありますが、成果目標を達成した、あるいはそれを超えたというケースもありました。1 つずつ詳しくはお話しいたしません、あとでゆっくりご覧ください。

このように、SIB がより優れた成果を出すという証拠はありますが、これは予想外のことではありません。経済的なモデルは、それを目指したモデルですから、モデルがうまくいっているということを証明しているわけです。

この多くはイノベーションによるものだと思います。ピーターバラも 1 つのイノベーションの例です。ピーターバラで 4 つのサービスプロバイダーを初めて 1 つにとりまとめて、一緒に再犯を防止するという全く新しいモデルを取り入れました。全体的なモデルで、そ

れ自体がイノベーションでした。

一方、指標のモデルの問題があります。SIB はときどき何が優れているかということ測定するのが難しいこともあります。比較対象がない、つまりいままでインパクトが、全くなかったのも、それと比べると、どんなインパクトでも高いわけですが、SIB のほうが、それに代わる他のモデル、例えば、自らがサービスを提供する、つまり納税者のお金で払うモデルと比べて、本当に優れているかどうか、これは必ずしも明確ではありません。すなわち、一般的に最初の神話については、それを支持する証拠がありますが、公的資金の節約という神話のほうについては証拠の問題があります。

Superior Social Outcomes?



- **Essex MST SIB**

- Exceeding pre-defined targets and national average
 - Difficulty in comparison and attribution

- **Merseyside New Horizons**

- Achieved at least 4,700 positive outcomes for service users
- Exceeding educational attainment target
 - Only absence of service against which to compare SIB

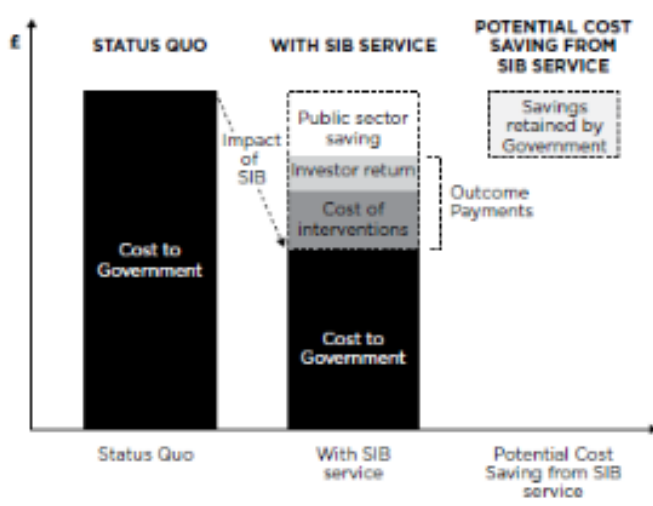
- **The London Homelessness SIB**

- Exceeded in securing stable accommodation and full-time employment
- Under-performed in: reducing rough sleeping (against baseline); reconnection; qualifications; volunteering and part-time work

- **Saving Public Money**

図の左側が政府のコストの現状です。政府は、SIB の初期のころに言っていました。「もし SIB で全体のコストが十分に削減できれば、新しいプログラムの追加的なコストを追加し、投資家に利益を払ったとしても、まだ政府のコストと比べて節約がある。」としたわけですが、これが主な提言でしたが、現実には、非常に難しいということでした。

Saving Public Money



Social Finance (2013)

• Save Public Money?

緊縮財政の状況の下での基本的な想定ですが、政府は単にコストを先延ばしにしているだけではないのか、あるいは、民間の資金を早い段階で得ることで誰かが最終的に払うことになるのではないのかという疑問があります。政府の大臣にとっては、運が良ければ、コストは、自分が辞めた後の次の大臣のときに発生するかもしれません。つまり、どうやって節約を実現するのか、単に名目上のものではないのか、実際に多くの状況では節約は困難です。

ピーターバラは再犯を減らすということですが、政府の節約のために。警察官を減らすのか、刑務所を閉鎖するのか、裁判官を減らすのか、どうやって節約を実現するかは実際には難しいわけです。また、取引コストが大変高く、SIB をつくること自体にお金がかかりますが、それが経済モデルの中に組み込まれていないことがよくあります。この場合は、節約ができたという証拠があるかどうかの判断は難しいと思います。

節約の実現が判断できる例があるとすれば、エセックスのモデルで、リスクにさらされた子どもが国の保護の下に何日いるのかという日数を見ます。前は 100 日、いまは 90 日になった。そうすると、何らかの節約は実現されたと言えるかもしれません。しかし、こういう例は珍しいと思います。

Save Public Money?



- Fundamental assumption under austerity
 - Is it really just postponing costs?
 - NPV may *still* mean a saving
 - Realizing savings is difficult
 - Social Outcomes Fund
 - Some SIBs *increase* costs
 - GLA homelessness SIB
 - Very high transaction costs
 - Who pays?
- **Making Money For Investors?**
- 投資家がもうけることは可能だという証拠はあり、投資家は SIB から利益を得ていますが、この多くは SIB のモデルそのものにかかっています。投資家の資金をサービスプロバイダーにいつ提供するのか、いつから返済が始まるのかがポイントです。そのタイミングが正しければ、魅力的な利益が投資家にもたらされるかどうかで違います。また、リスクリターンモデルもさまざまで、損失を被ることもあります。ゴールドマンサックスがライカーズアイランドの SIB で投資していることは有名ですが、損失を被っています。4 分の 3 はマイケル・ブルームバーグの個人的な新事業で引き受けられています。いずれにしても、これは失敗して損が出ています。

Making Money For Investors?



- Some evidence of real returns
- Timings of draw-down and payback critical
- Risk and return models vary
- Losses too